

Stop 10

マニングハウス

マニングハウスには、キャンパス内で最高のビールがあり、幅広い種類の料理を提供しているほか、大学学生組合に関連した質問について聞けるアクセスセンターでもあります。マニングハウスの最上階にあるマニングバーは、放課後に友人とくつろげる素晴らしい場所であるだけでなく、学期の開始時、終了時のパーティー、オリエンテーション週間とバージフェスティバル・パーティー、USU バンドコンクールなども開催されます。



Stop 11

アリーナスポーツセンター

アリーナスポーツセンターには、ジムやレッジ・クライミングウォール、スカッシュコート、スポーツクリニック、ラルフズカフェなどがあります。ツアーを続ける前に、ここで一休みして美味しいコーヒーや食事が楽しめます。



Stop 12

チャールズ・パーキンス・センター

チャールズ・パーキンス・センターの研究と教育の拠点は、共同研究や新しい考え方をサポートするために設計された面積49,500平方メートルにおよぶ最先端のビルです。この拠点は、研究と教育地区を創造しながら、共同研究や学際的研究を育成する上で重要な役割を担っています。



Stop 13

ウェズリーカレッジ、ウィメンズカレッジ、セントポールカレッジ&セントアンドリュースカレッジ。

RPA付近に位置するサンクタソフィア、セントジョンズカレッジも含めて、キャンパス内には六つの学生寮があります。これらの学生寮は、スポーツ(ローソンとローズボウル)、美術(パラディアンカップ)、パブリック・スピーキング(大学対抗弁論大会)などの分野で、強力な大学対抗コミュニティを形成しています。



Stop 14

シドニー大学ビレッジ(SUV)

SUVは大学のキャンパーダウン・キャンパスにあり、講義へも徒歩ですぐに行ける場所にあるとともに、ニュータウンの中心部に位置しています。ビレッジ自体では、住人の娯楽、教養、健康のための活動が盛んに行われています。ビレッジでの社交生活はバーベキューランチ、トリビア、オープンマイクナイトなど大変活発に行われています。住人は、大学での生活、お金と家計などのコースに参加したり、「安全な通り (safe streets)」プログラムに参加することができます。



もちろん、シドニー大学のキャンパス周辺には他にも沢山の素晴らしい場所があります。自由に見学して大学の魅力を発見しましょう。

コース、学費、出願手続きなど大学に関する詳細情報や他の必要情報につきましては、本学のウェブサイトをご覧ください:
sydney.edu.au



THE UNIVERSITY OF SYDNEY

Camperdown and Darlington Campuses

Get to know us

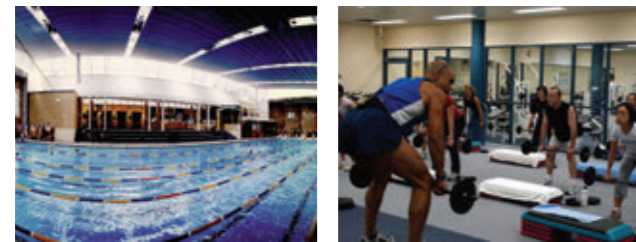
キャンパス案内(セルフガイドツアー道順)

オーストラリアで最初に開校した大学のキャンパスへ、ようこそ。お分かりのように本大学は、授業を受けるために行き来したり、図書館に通ったり、前庭の芝生でくつろいだり、マニングバーで友人と一杯楽しむ学生や職員でいつもにぎわっています。キャンパス内には見学するための建物や興味深い物がたくさんあり、ここで取り上げるのはわずか数点にすぎませんが、ゆっくりとキャンパスを巡ってください。地図とガイドを持ったらさあ開始。

Stop 01

大学のスポーツ&アクアティックセンター

アクアティックセンターには、屋内温水プール、スカッシュコート、テニスコート、グループフィットネススタジオ、健康評価施設、現代的な設備が整ったジムなど幅広い施設があります。フィットネスをするには最高の場所なので、カバンにランニングシューズを教科書といっしょに詰めて、放課後にジムや楽しいグループでのワークアウトに立ちよりましょう。



Stop 02

経済学とビジネス棟 メレウェザー棟

メレウェザー棟と経済学・ビジネス棟は、シドニー大学のビジネススクールの職員と設備の大半が置かれているところです。講師と教師用の事務局はメレウェザー棟周辺にあり、学生たちは相談時間に講師を訪れることができます。経済学・ビジネスの学生情

報事務局もメレウェザー棟にあり、学生はここで学部に関する問い合わせをすることができます。



Stop 03

ウェントワース棟

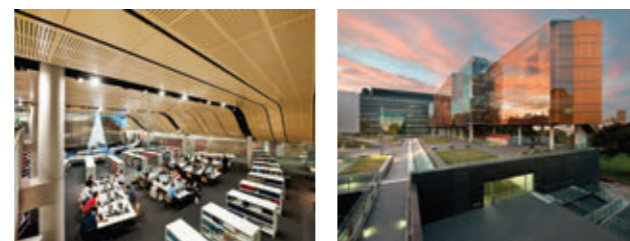
ここには学生代表協議会 (SRC) の他、数多くの食堂、大学保健センター、留学生ラウンジ、薬局、歯科医院、眼科医院、キャンパスストア、STA旅行代理店、SRC書店なども置かれています。どこのコーヒーが最高かについて学生間では様々な意見がありますが、ウェントワースに数多くある店にじかに行って自分の舌で決めてください。学生の出版物、The Bull、Honi Soitは幅広く配布されています。時間をかけて毎週学生たちによる出版物を読んでみましょう。コーヒーとHoni Soitを片手に、ウェントワース棟の裏にある芝生で憩いのひと時をどうぞ。



Stop 04

イースタンアベニュー講堂と法学部棟

イースタンアベニュー複合ビルは、メインキャンパス内で最大の講堂であり、初年度の多くの講義がここで行われています。嬉しいことに、ここではキャンパス内で最も座り心地の良い座席が使用されています。法学部棟には多層階のガラス製の橋がかかり、都市と大学間に都会らしい窓を形成しています。棟、休憩スペース、ロビー、社交エリア全体では、事務所のスペースと同様の景色が楽しめます。この7階建てビルのファサードは木製シャッターを備えた複層ガラスでできているので断熱性が高く日射を抑えるとともに、付近にある砂岩の建物の外観と融和しています。



Stop 05

アンダーソン・シュアート棟

かつて「旧医学部」として知られていたこの棟は、ネオゴシック調の優れた見本となるような建物です。建物はシドニーの美しい黄金色の砂岩を切り出して作られており、ガーゴイル、素晴らしいステンドグラス、彫刻が沢山見られます。設計はジェームズ・パーネットです。



Stop 06

フィッシャー図書館

フィッシャー図書館は、学生が多くの時間を過ごす場所です。500万冊以上の蔵書を誇るフィッシャー図書館は、大学内にある数多くの図書館の一つです。蔵書の山の中からの本当に面白い本を一杯見つけましょう。お探しの本が見つからない場合は親切な図書館司書に探すのを手伝ってもらいましょう。



Stop 07

中庭

中庭のデザインには、イギリスの由緒ある大学の伝統が反映されています。グレートホールにあるステンドグラスの窓には、オックスフォード、ケンブリッジ、ロイヤルの窓があります。石彫りにはビクトリア女王とアルバート公の姿が刻まれており、「VR」というイニシャルと共に王室の格言が添えられています。クラウンとチューダーローズの紋章も中庭の最も古い箇所で見つけることができます。グレートホールは、卒業式を始めとする各種のイベントに使用されています。

中庭メインエリアの下方右隅には、ジャカラングの木があります。この木の花の咲く前に最終試験の勉強を始めなければ、落第する危険があるという噂もあります。しかしほとんどの学生にとって、ここは芝生に寝そべて本を読める素晴らしい場所です。運が良ければ時々ベルタワーでのカリヨンの練習の音色を聞くこともできます。



帰路には、ニコルソン博物館によってみるのもいいでしょう。博物館のクラシックコレクションには、古代ギリシャ、イタリア、これらの文化に影響を受けた地中海の他の地域から来た作品もあります。ニコルソン・コレクションは、オーストラリアにあるヨーロッパアンティークの最大のコレクションです。



Stop 08

シドニーストア

シドニーストアはシドニー大学生協の旗艦店で、様々な衣料、シドニー大学で過ごした時間を思い出す記念品などを販売しています。ここ1か所で、Tシャツ、パーカー、ジャケット、文房具、マグカップ、キーリング、バッグなど各種の大学グッズが見つかります。



Stop 09

グラフィティトンネル

グラフィティトンネルは、ホルム棟とマニングハウスを結ぶ合法のグラフィティウォールです。ここは大学内でベンキが使用できる唯一の場所です。大学とキャンパスの警備員から要請されるのは、アートワークが猥褻でないことと、ドアの取っ手を塗らないことだけです。

